

**医療介護総合確保促進法に基づく  
平成 26 年度和歌山県計画**

**平成 26 年 10 月  
(令和 3 年 3 月変更)  
和歌山県**

# 1. 計画の基本的事項

## (1) 計画の基本的な考え方

本県では、昭和 63 年以来、5 次にわたる「和歌山県保健医療計画」を通じ、県内の保健医療機関・団体の協力のもと、各種保健医療施策を推進してきたところであり、平成 25 年 4 月からは第 6 次計画に基づき県内の医療提供体制の構築に努めているところである。

近年、全国的に高齢化が進行する中、本県の現下の高齢化率は、65 歳以上が 29.4%（全国 5 位）、75 歳以上が 15.3%（全国 10 位）と非常に高い状況にある（平成 25 年 10 月 1 日現在、総務省「推計人口」）。今後、団塊の世代がすべて 75 歳以上となる 2025 年に向け、更なる高齢者の増加が見込まれることから、限られた医療資源を有効に活用し、適切なサービスを確保するためには、病院を退院した患者が自宅や地域で必要な医療を受けられるよう、在宅医療の提供体制を構築することが喫緊の課題である。

また、保健医療計画の実効性を高めて推進するため、医師等の地域偏在対策や女性医療従事者の離職防止・再就職促進、看護職員等の確保等の課題に取り組む必要がある。

今般、こうした課題に取り組むべく、「在宅医療サービスの充実」と「医療従事者等の確保・養成」を柱とした本計画を策定し、必要な事業を実施するものである。

## (2) 都道府県医療介護総合確保区域の設定

和歌山県における医療介護総合確保区域については、和歌山区域（和歌山市、海南市、紀美野町）、那賀区域（紀の川市、岩出市）、橋本区域（橋本市、かつらぎ町、九度山町、高野町）、有田区域（有田市、湯浅町、広川町、有田川町）、御坊区域（御坊市、美浜町、日高町、由良町、印南町、日高川町）、田辺区域（田辺市、みなべ町、白浜町、上富田町、すさみ町）、及び新宮区域（新宮市、那智勝浦町、太地町、古座川町、北山村、串本町）の 7 地域とする。

2 次医療圏及び老人福祉圏域と同じ

2 次医療圏及び老人福祉圏域と異なる

（異なる理由：

）

## (3) 計画の目標の設定等

### ■和歌山県全体

#### ①本県の医療と介護の総合的な確保に関する目標

- ・在宅の患者を訪問診療する医師など在宅医療従事者の確保や容体急変時の入院対応等を行う体制の整備など、高齢者等が住み慣れた地域で安心して暮らせる在宅医療提供体制の構築を目標とする。

#### ②計画期間

平成 26 年度～令和 3 年度

■和歌山区域

①本県の医療と介護の総合的な確保に関する目標

- ・和歌山県全体の目標と同じ。

②計画期間

- ・和歌山県全体の計画期間と同じ。

■那賀区域

①本県の医療と介護の総合的な確保に関する目標

- ・和歌山県全体の目標と同じ。

②計画期間

- ・和歌山県全体の計画期間と同じ。

■橋本区域

①本県の医療と介護の総合的な確保に関する目標

- ・和歌山県全体の目標と同じ。

②計画期間

- ・和歌山県全体の計画期間と同じ。

■有田区域

①本県の医療と介護の総合的な確保に関する目標

- ・和歌山県全体の目標と同じ。

②計画期間

- ・和歌山県全体の計画期間と同じ。

■御坊区域

①本県の医療と介護の総合的な確保に関する目標

- ・和歌山県全体の目標と同じ。

②計画期間

- ・和歌山県全体の計画期間と同じ。

■田辺区域

①本県の医療と介護の総合的な確保に関する目標

- ・和歌山県全体の目標と同じ。

②計画期間

- ・和歌山県全体の計画期間と同じ。

■新宮区域

①本県の医療と介護の総合的な確保に関する目標

- ・和歌山県全体の目標と同じ。

②計画期間

- ・和歌山県全体の計画期間と同じ。

## 2. 事業の評価方法

---

### (1) 関係者からの意見聴取の方法

平成 26 年 4 月 3 日	県医師会から意見聴取。
平成 26 年 4 月 10 日	県医師会から意見聴取。
平成 26 年 4 月 15 日	県薬剤師会から意見聴取。
平成 26 年 4 月 17 日	県看護協会、県歯科医師会から意見聴取。
平成 26 年 4 月 18 日	県病院協会から意見聴取。
平成 26 年 5 月 1 日	県医師会から意見聴取。
平成 26 年 5 月 8 日	県歯科医師会から意見聴取。
平成 26 年 5 月 22 日	県病院協会から意見聴取。
平成 26 年 5 月 30 日	市町村への意見聴取・資料提供
平成 26 年 6 月 19 日	県医師会から意見聴取。
平成 26 年 6 月 23 日	県病院協会から意見聴取。
平成 26 年 6 月 25 日	県看護協会から意見聴取。
平成 26 年 6 月 26 日	県歯科医師会から意見聴取。
平成 26 年 6 月 29 日	県精神科病院協会から意見聴取。
平成 26 年 7 月 3 日	県薬剤師会、県歯科医師会から意見聴取。
平成 26 年 7 月 10 日	県歯科医師会から意見聴取。
平成 26 年 9 月 25 日	県医療審議会委員から意見聴取。
平成 27 年 5 月 14 日	県医師会から意見聴取。(平成 27 年度開始事業分)
平成 27 年 7 月 2 日	県医療審議会委員から意見聴取。(平成 27 年度開始事業分)

(上記は主な意見聴取状況であり、それ以外に事業単位の個別調整もあり。)

### (2) 事後評価の方法

計画の事後評価にあたっては、県医療審議会等の意見を聞きながら各事業の評価を行い、必要に応じて事業の見直しを行うことにより、計画を推進していく。

### 3. 計画に基づき実施する事業

#### 事業の内容等

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業						
事業名	【1】在宅医療調整支援			【総事業費】(千円) 133,093			
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	郡市医師会等						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 窓口設置数 9か所</li> <li>・ 在宅療養支援診療所の件数の増加</li> </ul>						
事業の期間	平成26年12月補正予算成立後～平成30年3月31日						
事業の内容	地域の医師会等が、在宅医療を必要とする高齢者等に対して、退院調整や急変時の入院受入等の調整をするとともに、地域の医療機関等の間で連携調整を実施する。						
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費		133,093	基金充当額(国費)における公民の別	公	0
		基金	国	88,728		民	88,728
			都道府県	44,365			
			合計	133,093			
		その他		0		うち受託事業等(再掲)	0
各年度の基金所要見込額(千円)	H26 : 0	H27 : 17,639	H28 : 54,778	H29 : 60,681	H30 : △5		

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業						
事業名	【2】在宅医療推進協議会の設置				【総事業費】(千円) 4,205		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	市町村						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・推進協議会を設置した30市町村</li> <li>・推進協議会を設置した市町村の内、在宅医療の推進に取り組を実施した町村数30市町村</li> </ul>						
事業の期間	平成26年12月補正予算成立後～平成29年3月31日						
事業の内容	市町村が主体となって地域で在宅医療を推進するために、多職種が一堂に会して協議する場の設置に係る費用に対して支援を実施する。						
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費		4,205	基金充当額(国費)における公民の別	公	2,803
		基金	国	2,803		民	0
			都道府県	1,402			
			合計	4,205			
		その他	0	うち受託事業等(再掲)		0	
各年度の基金所要見込額(千円)	H26 : 0    H27 : 1,039    H28 : 3,166						

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業						
事業名	【3】かかりつけ医育成研修及びかかりつけ医を持つことに対する普及・啓発				【総事業費】(千円) 959		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	和歌山県医師会						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修に参加した医師数</li> <li>・訪問診療・往診に動機付けられた医師の数の増加</li> </ul>						
事業の期間	平成26年12月補正予算成立後～平成29年3月31日						
事業の内容	かかりつけ医の普及啓発及び定着を推進するために、地域医師会医師への研修及び住民に対する広報活動を実施する。						
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費		959	基金充当額(国費)における公民の別	公	0
	基金	国	639	639		民	639
		都道府県	320				
		合計	959				
	その他		0			うち受託事業等(再掲)	0
各年度の基金所要見込額(千円)	H26:0    H27:0    H28:959						

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業						
事業名	【4】理学療法士の人材育成新人教育専門研修会				【総事業費】(千円) 1,768		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	和歌山県理学療法士協会						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修修了人数</li> <li>・資質向上ができた理学療法士数の増加</li> </ul>						
事業の期間	平成26年12月補正予算成立後～平成28年3月31日						
事業の内容	理学療法士に対して研修を実施し、より高い充実したリハビリテーション及び理学療法を提供できる人材を育成し、地域包括ケアシステムの構築を目指す						
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費		1,768	基金充当額(国費)における公民の別	公	0
		基金	国	903		民	903
			都道府県	451			
			合計	1,354			
		その他	414	うち受託事業等(再掲)		0	
各年度の基金所要見込額(千円)	H26 : 528      H27 : 826						



事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業						
事業名	【5】早期退院・地域定着のための精神障害者支援体制整備				【総事業費】(千円) 3,170		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	和歌山県						
事業の目標	入院後、3ヶ月程度での退院率を上昇させるとともに、入院期間が1年を超える長期入院者の退院を促進させる。同時に未受診者等の入院を防ぐ。また、通院患者には電話相談により、地域での支援を重厚にし、再入院を防止する。						
事業の期間	平成26年12月補正予算成立後～平成27年3月31日						
事業の内容	<p>1 医療保護入院者等の入院期間の短期化と各圏域内の長期にわたり受療中断している者や未受診者に対し、入院を目標におかない治療導入を目的に医療機関、事業所、保健所、福祉事務所、市町村等の関係者による協議の仕組みを設ける。</p> <p>2 相談支援事業所等が医療機関へ赴き、医療保護入院者等の支援にあたる経費を支弁する。</p> <p>3 通院患者が夜間においても安心して相談できるよう通院患者に対し、登録制による電話相談を行う</p>						
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費		3,170	基金充当額(国費)における公民の別	公	0
		基金	国	2,113		民	2,113
			都道府県	1,057			
			合計	3,170			
		その他		0		うち受託事業等(再掲)	0
各年度の基金所要見込額(千円)	H26 : 3,170						

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業					
事業名	【6】重症心身障害児者等在宅医療等連携体制整備			【総事業費】(千円) 23,990		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域					
事業の実施主体	和歌山県(社会福祉法人和歌山つくし会、社会福祉法人和歌山県福祉事業団(後者は平成30年度まで))					
事業の目標	医療的ケアが必要な障害児者や重症心身障害児者に対し、必要な医療・福祉サービス等が提供され、地域で安心して療養できるよう、地域で在宅療養を支える医療連携体制を整備する。					
事業の期間	平成26年12月補正予算成立後～令和4年3月31日					
事業の内容	<p>&lt;平成26年度～平成30年度実施&gt;</p> <p>重症心身障害児者等の支援に対してノウハウがある法人に事業を委託し、医療の専門的な知識を有する専任の看護師等が以下の活動を実施。</p> <p>① 在宅で生活する医療的ケアが必要な対象者の具体的な支援方法を関係者で共有・役割分担を行うチームを形成し、支援を実施。</p> <p>② 連携会議や人材育成のための研修会を実施。</p> <p>&lt;平成27年度以降実施&gt;</p> <p>在宅の障害児者が身近な地域でリハビリ・相談を受けられる体制作りを行っていく。地域での障害児者支援にノウハウを持った法人に事業委託し、以下の活動を実施。</p> <p>① 専門家によるチームが家庭や施設等を訪問。各種リハビリ・相談支援、関係者への技術指導を実施。</p> <p>② 市町村保健師と連携。早期発見・早期療育に取り組む。地域の関係者を対象にした研修会の実施。</p> <p>&lt;令和2年度以降実施&gt;</p> <p>医療的ケアが必要な障害児者や重症心身障害児者が地域で在宅医療を受けながら安心して生活できるよう、医療、保健、障害福祉、保育、教育の関係機関が連携を図るための体制を整備するとともに、支援に従事する者及び支援をコーディネートする者を養成するために、医療的ケアの基礎知識や支援の総合調整に係る研修を、支援にノウハウがある法人に委託して実施。</p>					
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費	23,990	基金充当額(国費)における公民の別	公	0
		基金				
		国	15,993			
		都道府県	7,997		民	15,993
		合計	23,990			

		その他	0			うち受託事業 等（再掲） 15,993
各年度の基金 所要見込額 （千円）	H26 : 5,217	H27～29 : 0	H30 : 7,111	R01 : 0	R02 : 10,328	
	R03 : 1,334					

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業						
事業名	【7】和歌山県障害児（者）・高齢者歯科口腔保健センター設備整備				【総事業費】（千円） 43,888		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	和歌山県						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>和歌山県障害児（者）・高齢者歯科口腔保健センターに未設置のX線CT装置（立体的X線装置）を設置</li> <li>在宅歯科医療の実施に係る拠点を整備することにより、在宅歯科医療を支える体制を整備</li> </ul>						
事業の期間	平成26年12月補正予算成立後～平成28年3月31日						
事業の内容	在宅歯科医療を推進するために必要な拠点として、和歌山県障害児（者）・高齢者歯科口腔保健センターに必要な機器を整備						
事業に要する費用の額（千円）	金額	総事業費		43,888	基金充当額（国費）における公民の別	公	29,259
		基金	国	29,259		民	0
			都道府県	14,629			うち受託事業等（再掲） 0
			合計	43,888			
		その他	0				
各年度の基金所要見込額（千円）	H26：40,352      H27：3,536						

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業						
事業名	【8】訪問薬剤管理指導を行おうとする薬局への研修や実施している薬局の周知				【総事業費】(千円) 1,690		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	和歌山県薬剤師会						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会に参加した薬局数 60 薬局</li> <li>・研修会に参加した薬局のうち、実際に在宅医療に関する取組を実施した薬局数 30 薬局</li> </ul>						
事業の期間	平成 26 年 12 月補正予算成立後～平成 29 年 3 月 31 日						
事業の内容	これまで訪問薬剤管理指導に取り組んだ経験のない薬局に対して地域薬剤師会が行う研修の実施を支援する。また、患者が入院から在宅療養へ円滑に移行するために、地域薬剤師会が訪問薬剤管理指導を実施している薬局の周知・紹介を行うことを支援する。						
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費		1,690	基金充当額(国費)における公民の別	公	0
		基金	国	1,127		民	1,127
			都道府県	563			
			合計	1,690			
		その他		0		うち受託事業等(再掲)	0
各年度の基金所要見込額(千円)	H26 : 250      H27 : 660      H28 : 780						

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業						
事業名	【9】終末期医療に必要な医療用麻薬の円滑供給の支援				【総事業費】(千円) 2,017		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	和歌山県薬剤師会、和歌山県						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修に参加した薬局数 50 薬局</li> <li>・地域における調剤済麻薬の廃棄品目数及び数量の削減 1,500 個</li> </ul>						
事業の期間	平成 26 年 12 月補正予算成立後～平成 29 年 3 月 31 日						
事業の内容	患者の癌性疼痛等のコントロールを円滑にするため、持続注入ポンプの使用等に関する研修を実施するとともに、地域で汎用されている医療用麻薬について、地域の関係者間（地域医師会、地域薬剤師会、訪問看護ステーション等）で協議等を実施することを支援する						
事業に要する費用の額 (千円)	金額	総事業費		2,017	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0
		基金	国	1,345		民	1,345
			都道府県	672			
			合計	2,017			
		その他	0	うち受託事業等(再掲)		0	
各年度の基金所要見込額 (千円)	H26 : 990      H27 : 537      H28 : 490						

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業						
事業名	【10】訪問看護推進（ナースセンター事業）				【総事業費】（千円） 1,434		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	和歌山県（和歌山県看護協会）						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修受講人数 150人</li> <li>・研修修了人数 150人</li> </ul>						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	訪問看護事業所職員の相互交流や、医療機関勤務職員対象の訪問看護ステーションでの研修を実施する。						
事業に要する費用の額（千円）	金額	総事業費		1,434	基金充当額（国費）における公民の別	公	0
		基金	国	956		民	956
			都道府県	478			
			合計	1,434			
		その他	0	うち受託事業等（再掲） 956			
各年度の基金所要見込額（千円）	H26：1,434						

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業					
事業名	【11】在宅歯科医療連携室整備				【総事業費】(千円) 4,023	
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域					
事業の実施主体	和歌山県					
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅歯科診療に必要な医療機器を2次医療圏毎に追加整備する。</li> <li>・医科・介護等と連携することで効果的な在宅歯科診療を推進する。</li> </ul>					
事業の期間	平成26年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 在宅歯科医療連携室の整備・運営</li> <li>2. 医科・介護等との連携・調整に関する業務</li> <li>3. 在宅歯科医療希望者の窓口に関する業務</li> <li>4. 在宅歯科医療や口腔ケア指導者等の実施歯科診療所等の照会に関する業務</li> <li>5. 在宅歯科医療機器の貸出に関する業務</li> <li>6. 地域における喫緊の課題であり、住民や在宅歯科医療を受ける者・家族から要望が寄せられている事項及び広報に関する事業</li> </ol>					
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費	4,023	基金充当額(国費)における公民の別	公	2,682
		基金	国	2,682	民	0
			都道府県	1,341		
			合計	4,023		
		その他	0			うち受託事業等(再掲) 0
各年度の基金所要見込額(千円)	H26 : 2,940      H27 : 1,083					



事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業						
事業名	【12】在宅歯科医療推進（普及啓発事業）				【総事業費】（千円） 578		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	和歌山県						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅歯科治療講習会の実施（年1回）</li> <li>・在宅歯科医療の質の向上</li> </ul> 《平成29年度》 目標受講者数 20名						
事業の期間	平成26年4月1日～平成30年3月31日						
事業の内容	歯科健診や保健指導の機会が少ない在宅療養者等の口腔ケアをはじめとした在宅歯科医療の知識の普及を目的に、専門職に対する研修を行う。						
事業に要する費用の額（千円）	金額	総事業費		578	基金充当額（国費） における 公民の別	公	0
		基金	国	385		民	385
			都道府県	193			
			合計	578			
	その他	0	うち受託事業等（再掲） 385				
各年度の基金所要見込額（千円）	H26：200    H27：135    H28：132    H29：111						

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業						
事業名	【13】在宅介護者への歯科口腔保健推進				【総事業費】(千円) 257		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	歯科医療機関						
事業の目標	《平成29年度、30年度》 口腔ケアや指導に必要な医療機器を整備する歯科診療所等 各年度1か所						
事業の期間	平成29年4月1日～平成31年3月31日						
事業の内容	在宅歯科診療所が、歯科検診の受検の機会が少ない在宅介護者の口腔の健康を維持するため、在宅介護者に口腔ケアなど歯科医療の知識・技術を普及するために必要な医療機器の整備に対し、補助を行う。						
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費		257	基金充当額(国費)における公民の別	公	0
		基金	国	172		民	172
			都道府県	85			
			合計	257			
		その他	0	うち受託事業等(再掲)		0	
各年度の基金所要見込額(千円)	H29:147 H30:110						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	【14】小児救急医療を守るための研修				【総事業費】(千円) 9,834		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	和歌山県医師会						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修を実施する地域数(7保健医療圏)</li> <li>・小児救急の診療にあたる内科医師の増と、不要不急の小児救急受診の減</li> <li>・「子供向け対応救急マニュアル」作成、配布(35,000冊程度)</li> <li>・「内科等医師向け研修」実施(医師約200人目標)</li> <li>・「保護者向け研修」の開催(保護者保育関係者等計35,000人への啓発目標)</li> </ul>						
事業の期間	平成26年12月補正予算成立後～平成29年3月31日						
事業の内容	県医師会(小児科医会が主体)が、小児科医による小児救急医療体制を補うため、内科の医師を対象に、小児特有の救急医療に関する研修を実施する。また、不要不急の小児救急受診を減らし現在の小児救急医療体制を堅持するため、保護者に対し、研修冊子を作成のうえ小児救急に関する研修を行う。						
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費		9,834	基金充当額(国費)における公民の別	公	0
		基金	国	6,556		民	6,556
			都道府県	3,278			
			合計	9,834			
		その他	0	うち受託事業等(再掲)		0	
各年度の基金所要見込額(千円)	H26:2,800    H27:4,102    H28:2,932						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	【15】女性医師支援			【総事業費】(千円) 2,846			
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	和歌山県医師会、和歌山県病院協会、和歌山県立医科大学						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施されていない女性医師の相談事業や啓発事業の開始、女性医師への手厚い育児支援の仕組みづくりを実施</li> <li>・県内の女性病院勤務医の離職の減少や最就業への支援</li> </ul>						
事業の期間	平成26年12月補正予算成立後～平成29年3月31日						
事業の内容	<p>1. 相談・復職支援業務 離職防止のための院内女性先輩医師によるメンター制度を取り入れる。また、復帰のための臨床研修の実施等を行う。</p> <p>2. 啓発・調査業務 県内女性医師に対し、アンケート調査を行い、現場での女性医師状況を把握する。また、ロールモデルの作成及び懇談会やシンポジウムの開催等により勤務環境改善の啓発を行う。</p> <p>3. 離職防止や復職支援に向けた育児支援の仕組みづくり ベビーシッターの登録等により、出産、子育て中の女性医師支援のための仕組みづくりを行う。</p>						
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費		2,846	基金充当額(国費)における公民の別	公	0
		基金	国	1,897		民	1,897
			都道府県	949			
			合計	2,846			
		その他	0	うち受託事業等(再掲)		0	
各年度の基金所要見込額(千円)	H26:179      H27:1,535      H28:1,132						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	【16】女性薬剤師等の復職支援				【総事業費】(千円) 988		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	和歌山県薬剤師会						
事業の目標	就業支援プログラムによる実務実習を受講した人数 20人						
事業の期間	平成26年12月補正予算成立後～平成29年3月31日						
事業の内容	就業希望者の職業スキルや能力の低下を補うため、調剤技術・服薬指導等の就業支援プログラムを作成し、ベテラン薬剤師による実務実習を実施する。						
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費		988	基金充当額(国費)における公民の別	公	0
		基金	国	659		民	659
			都道府県	329			
			合計	988			
		その他		0		うち受託事業等(再掲)	0
各年度の基金所要見込額(千円)	H26:85    H27:620    H28:283						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	【17】 歯科衛生士専門学校の設備整備				【総事業費】 (千円) 15,000		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	和歌山県歯科医師会						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歯科衛生士専門学校の設備整備</li> <li>・ 歯科衛生士の技能向上</li> </ul>						
事業の期間	平成26年12月補正予算成立後～平成27年3月31日						
事業の内容	歯科衛生士の教育内容の充実、質の高い医療を提供できる人材を育成するために必要な施設・設備の整備を行う。						
事業に要する費用の額 (千円)	金額	総事業費		15,000	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0
		基金	国	6,666		民	6,666
			都道府県	3,334			
			合計	10,000			
		その他	5,000	うち受託事業等 (再掲)		0	
各年度の基金所要見込額 (千円)	H26 : 10,000						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	【18】未就業薬剤師に対する研修			【総事業費】(千円) 884			
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	和歌山県薬剤師会						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・座学研修の受講者数 40人</li> <li>・県薬剤師会薬剤師バンクに登録した者のうち、就職した薬剤師数 20人</li> </ul>						
事業の期間	平成26年12月補正予算成立後～平成29年3月31日						
事業の内容	新薬に関する情報や副作用情報など最新の薬学的知識に対する座学研修を実施することにより、質の高い薬剤師を育成し、県薬剤師会薬剤師バンクにより、職業紹介を行う。なお、多様な働き方ができる職場環境づくりを求人側に依頼し、就業を促進する。						
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費		884	基金充当額(国費)における公民の別	公	0
		基金	国	589		民	589
			都道府県	295			
			合計	884			
		その他	0	うち受託事業等(再掲)		0	
各年度の基金所要見込額(千円)	H26 : 85    H27 : 539    H28 : 260						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	【19】医療施設に勤務する看護職員の高度シミュレーション研修				【総事業費】(千円) 2,424		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	和歌山県(和歌山県看護協会)						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修受講人数 36人</li> <li>緊急時看護ケア技術取得人数 36人</li> </ul>						
事業の期間	平成26年12月補正予算成立後～平成29年3月31日						
事業の内容	<p>高機能患者シミュレーターを用い、緊急時の看護ケアを講師指導のもと体験学習する。</p> <p>対象：中小の医療機関で就業している看護職員 定員40名 研修期間：3日間(内、1名の研修時間3時間)</p>						
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費		2,424	基金充当額(国費)における公民の別	公	0
		基金	国	1,616		民	1,616
			都道府県	808			
			合計	2,424			
		その他	0	うち受託事業等(再掲)		1,616	
各年度の基金所要見込額(千円)	H26:832    H27:796    H28:796						



事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業													
事業名	【20】潜在看護職員復職支援研修の拡充				【総事業費】(千円) 23,387									
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域													
事業の実施主体	和歌山県(和歌山県看護協会)													
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修受講人数 (H26) 30人 (H27) 50人 (H28) 50人 (H29以降) 各年度 20人</li> <li>・復職就業人数 (H26) 15人 (H27) 25人 (H28) 25人 (H29以降) 各年度 10人</li> </ul>													
事業の期間	平成26年12月補正予算成立後～令和3年3月31日													
事業の内容	<p>潜在看護職員復職支援研修の現地研修機関を拡大する。  医療機関だけでなく訪問看護ステーションへ現地研修の場を拡大する。  サテライトの利用によりエリアを拡大し受け入れ研修機関数を増やす。  研修内容に高機能シミュレーターを用い、より実践的な研修で復職への自信につなげる。</p>													
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費		23,387	基金充当額(国費)における公民の別	公	0							
		基金	国	15,592		民	15,592							
			都道府県	7,795										
			合計	23,387										
		その他	0	うち受託事業等(再掲) 15,592										
各年度の基金所要見込額(千円)	H26: 6,068		H27: 4,237		H28: 4,237		H29: 2,341		H30: 0		R01: 3,252		R02: 3,252	

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	【21】看護師等養成所設備整備				【総事業費】(千円) 54,984		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	和歌山県、看護師等養成所						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師等養成所数 9施設(平成26年度新設分を除く)</li> <li>・看護師等養成所の卒業者数 510名</li> </ul>						
事業の期間	平成26年12月補正予算成立後～平成29年3月31日						
事業の内容	在宅医療の重要な担い手である看護職員を育てる看護師等養成所に対し、在宅看護の演習に必要な機器の購入費用を補助(県立養成所については購入)する。平成28年度までの3年間限定で重点的に整備し、看護教育環境を整える。						
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費		54,984	基金充当額(国費)における公民の別	公	18,302
		基金	国	27,478		民	9,176
			都道府県	13,738			
			合計	41,216			
		その他	13,768	うち受託事業等(再掲)		0	
各年度の基金所要見込額(千円)	H26:10,105    H27:15,714    H28:15,435    H29:△37						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	【22】看護職員の復職支援強化・就業促進				【総事業費】(千円) 13,003		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	和歌山県(和歌山県看護協会)						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護職員の就労状況を把握する。</li> <li>・潜在看護職員の再就労につなげる。</li> <li>・相談件数 各年度50件</li> </ul>						
事業の期間	平成26年12月補正予算成立後～令和3年3月31日						
事業の内容	和歌山市内と紀南地域にナースセンターサテライトを開設(委託)						
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費		13,003	基金充当額(国費)における公民の別	公	0
		基金	国	8,669		民	8,669
			都道府県	4,334			
			合計	13,003			
		その他	0	うち受託事業等(再掲)		8,669	
各年度の基金所要見込額(千円)	H26:1,644	H27:3,672	H28:3,672	H29:624	H30:1,129	R01:1,131	R02:1,131

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	【23】看護職員の確保及び資質向上を図るための研修事業				【総事業費】(千円) 368		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	和歌山県立医科大学附属病院						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認定看護師の積極的な活用（活用実績の増加）</li> <li>・研修を受講した他施設の看護職員数 50人</li> </ul>						
事業の期間	平成26年12月補正予算成立後～平成29年3月31日						
事業の内容	県立医大附属病院が、地域の看護職の資質向上のため、所属の認定看護師を活用し、自施設で実施している看護職員研修プログラムの一部を公開する。そこに他施設の看護職員を受け入れる。						
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費		368	基金充当額(国費)における公民の別	公	245
		基金	国	245		民	0
			都道府県	123			
			合計	368			
		その他		0		うち受託事業等(再掲)	0
各年度の基金所要見込額(千円)	H26:100    H27:154    H28:114						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	【24】地域医療支援センター運営				【総事業費】(千円) 93,394		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	和歌山県立医科大学(和歌山県)						
事業の目標	<p>地域医療支援センターの運営を委託し、医師のキャリア形成支援や医師不足状況の把握、分析、医師確保の支援等を行う。</p> <p>医師不足や診療科偏在の解消</p> <p>《平成29・30年度》 地域医療支援センターが支援する医学生及び県民医療枠・地域医療枠等卒業医師数 251人(H27) → 358人(H30)</p>						
事業の期間	平成26年4月1日～平成30年3月31日						
事業の内容	地域医療に従事する医師のキャリア形成の支援と一体的に、医師不足病院への医師の配置等を行うための地域医療支援センターの運営に必要な経費に対する支援を行う。						
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費		93,394	基金充当額(国費)における公民の別	公	62,263
		基金	国	62,263		民	0
			都道府県	31,131			
			合計	93,394			
		その他	0	うち受託事業等(再掲)		0	
各年度の基金所要見込額(千円)	H26: 38,985    H27: 1,649    H28: 26,453    H29: 26,306						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業					
事業名	【25】産科医等確保支援				【総事業費】(千円) 238,916	
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域					
事業の実施主体	病院、診療所、助産所					
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>勤務が過酷な産科医療を担う医師に対する支援を図る。</li> <li>支援医療機関数 22 箇所からの箇所数増。</li> <li>医師支援実施施設への補助数 23 ヶ所 (平成 28 年度)</li> </ul> <p>《平成 29 年度以降》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>手当支給者数 各年度 90 人</li> <li>手当支給施設数 19 施設(H29)、21 施設(H30)、22 施設(R01)、23 施設(R02)</li> </ul>					
事業の期間	平成 26 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日					
事業の内容	分娩を取り扱う病院、診療所、助産所を対象に、分娩を取り扱う産科・産婦人科医及び助産師に対して、処遇改善を目的として分娩件数に応じて支給される手当の補助を行う。					
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費	238,916	基金充当額(国費)における公民の別	公	7,599
	基金	国	46,758		民	39,159
		都道府県	23,381			
		合計	70,139			
	その他		168,777			うち受託事業等(再掲) 0
各年度の基金所要見込額(千円)	H26 : 18,649 R01 : 13,900	H27 : 3,780 R02 : 16,117	H28 : 9,759	H29 : 7,934	H30 : 0	

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業							
事業名	【26】新生児医療担当医確保支援事業				【総事業費】(千円) 6,673			
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域							
事業の実施主体	NICU設置病院							
事業の目標	勤務が過酷な産科医療を担う医師に対する支援を図る。 2か所のNICU設置病院への支援の継続。 《平成29年度》 NICU設置病院への支援数：2病院							
事業の期間	平成26年4月1日～平成30年3月31日							
事業の内容	NICU設置病院を対象に、出産後NICUへ入室する新生児を担当する新生児医療担当医の処遇改善を目的として支給される手当の補助を行う。							
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費		6,673	基金充当額(国費)における公民の別	公	1,233	
		基金	国	1,233		民	0	
			都道府県	617			うち受託事業等(再掲)	0
			合計	1,850				
		その他	4,823					
各年度の基金所要見込額(千円)	H26：993    H27：0    H28：455    H29：402							

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業					
事業名	【27】女性医師等就労支援				【総事業費】(千円) 63,695	
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域					
事業の実施主体	医療機関					
事業の目標	<p>近年増加している女性医師に対し、医療機関における仕事と家庭の両立ができる働きやすい職場環境を整備する。</p> <p>支援医療機関数11箇所からの箇所数増。(平成26~28年度の各年度) (対象女性医師数の代替職員の勤務日数増に係る勤務日数増)</p>					
事業の期間	平成26年4月1日~平成29年3月31日					
事業の内容	県内医療機関を対象に、就労環境改善に取り組むために必要な経費(女性医師の短時間勤務や宿直免除等に伴う代替医師の人件費や、復職研修に必要な経費)を補助する。					
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費	63,695	基金充当額(国費)における公民の別	公	2,482
	基金	国	21,128		民	18,646
		都道府県	10,564			
		合計	31,692			
	その他	32,003	うち受託事業等(再掲) 0			
各年度の基金所要見込額(千円)	H26:15,782    H27:2,494    H28:13,418    H29:△2					



事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	【28】看護職員養成強化対策				【総事業費】(千円) 216,513		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	看護師等養成所						
事業の目標	補助を行った看護師等養成所数 3施設 (各年度) 補助を行った看護師等養成所の卒業者数 120人 (各年度)						
事業の期間	平成26年4月1日～令和3年3月31日						
事業の内容	看護教育の充実及び運営の適正化を図るため、民間立の看護師等養成所に対する補助を行う。						
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費		216,513	基金充当額(国費)における公民の別	公	0
		基金	国	92,651		民	92,651
			都道府県	46,327			
			合計	138,978			
		その他	77,535	うち受託事業等(再掲)		0	
各年度の基金所要見込額(千円)	H26 : 44,499    H27 : 5,913    H28 : 28,670    H29 : 24,858    H30 : 0 R01 : 5,088    R02 : 29,950						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	【29】新人看護職員研修（ナースセンター事業）				【総事業費】（千円） 2,355		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	和歌山県（和歌山県看護協会）						
事業の目標	研修受講人数 200人（平成26～28年度の各年度） 研修修了人数 200人（平成26～28年度の各年度） 《平成29年度》 研修を受けた新人看護職員数 40人（実人数）						
事業の期間	平成26年4月1日～平成30年3月31日						
事業の内容	ガイドラインに基づいた内容で新人看護職員研修を実施。 ・新人看護師研修（他施設合同研修） ・新人助産師研修 ・実地指導者研修						
事業に要する費用の額（千円）	金額	総事業費		2,355	基金充当額（国費）における公民の別	公	198
		基金	国	1,570		民	1,372
			都道府県	785			
			合計	2,355			
		その他	0	うち受託事業等（再掲） 1,372			
各年度の基金所要見込額（千円）	H26：1,506    H27：198    H28：354    H29：297						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	【30】看護職員資質向上推進（ナースセンター事業）				【総事業費】（千円） 604		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	和歌山県（和歌山県看護協会）						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修受講人数 200人</li> <li>・研修修了人数 200人</li> </ul>						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	感染防止や災害看護などをテーマに、中堅看護職員研修を実施。						
事業に要する費用の額（千円）	金額	総事業費		604	基金充当額（国費）における公民の別	公	0
		基金	国	403		民	403
			都道府県	201			
			合計	604			
		その他	0	うち受託事業等（再掲） 403			
各年度の基金所要見込額（千円）	H26：604						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	【31】看護職員の就労環境改善(ナースセンター事業)				【総事業費】(千円) 929		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	和歌山県(和歌山県看護協会)						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修受講人数 120人</li> <li>・研修修了人数 120人</li> <li>・アドバイザー派遣6病院</li> <li>・派遣修了6病院</li> </ul>						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	看護職員の就労環境改善のため、研修会開催しアドバイザー派遣などを実施。						
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費		929	基金充当額(国費)における公民の別	公	0
		基金	国	619		民	619
			都道府県	310			
			合計	929			
		その他	0	うち受託事業等(再掲)		619	
各年度の基金所要見込額(千円)	H26: 929						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	【32】新人看護職員研修（看護職員充足対策事業）				【総事業費】（千円） 59,454		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	病院、診療所						
事業の目標	補助を行った病院数 25カ所（平成26～29年度の各年度） 研修を受けた新人看護職員数 300人（平成26～29年度の各年度）						
事業の期間	平成26年4月1日～平成30年3月31日						
事業の内容	病院等において、新人看護職員に対し、国の定めるガイドラインに沿った研修を実施するための費用を補助する。						
事業に要する費用の額（千円）	金額	総事業費		59,454	基金充当額（国費）における公民の別	公	12,718
		基金	国	19,623		民	6,905
			都道府県	9,811			
			合計	29,434			
		その他	30,020	うち受託事業等（再掲） 0			
各年度の基金所要見込額（千円）	H26：13,877    H27：△14    H28：7,535    H29：8,042    H30：△6						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	【33】看護師宿舎施設整備（看護職員充足対策事業）				【総事業費】（千円） 1,088		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	病院						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助を行った病院数 1 病院</li> <li>・看護師宿舎に入居した看護職員数 54 名</li> </ul>						
事業の期間	平成 26 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日						
事業の内容	離職防止の一環として、看護師宿舎の個室整備を行う病院に補助する。						
事業に要する費用の額（千円）	金額	総事業費		1,088	基金充当額（国費） における 公民の別	公	0
		基金	国	725		民	725
			都道府県	363			
			合計	1,088			
	その他	0	うち受託事業等（再掲） 725				
各年度の基金所要見込額（千円）	H26 : 0    H27 : 0    H28 : 1,088						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	【34】看護教育・研修				【総事業費】(千円) 8,684		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	和歌山県(和歌山県看護協会)						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・養给力強化, 指導力強化, 就業促進, 専門研修を実施</li> <li>・看護職員の資質向上を図ることにより社会のニーズに即応した質の高い看護を県民に提供する。</li> <li>・看護教員研修の受講者 各年度 100 名(延べ人数)</li> <li>・実習指導者講習会の受講者 各年度 30 名(実人数)</li> </ul>						
事業の期間	平成 26 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日						
事業の内容	看護教員研修、実習指導者講習会、潜在看護職復職支援研修を実施。						
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費		8,684	基金充当額(国費)における公民の別	公	0
		基金	国	5,789		民	5,789
			都道府県	2,895			
			合計	8,684			
		その他	0	うち受託事業等(再掲)		5,789	
各年度の基金所要見込額(千円)	H26 : 3,854	H27 : 293	H28 : 1,146	H29 : 963	H30 : 0	R01 : 2,243	R02 : 185

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	【35】子ども救急相談ダイヤル (#8000)				【総事業費】(千円) 15,377		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	和歌山県						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談件数の増加</li> <li>・保護者の不安解消と不要不急の小児救急受診の減少による医療機関の負担減</li> <li>・年間相談件数</li> </ul> 《平成28年度》5,845件以上 《平成29年度》4,500件以上						
事業の期間	平成26年4月1日～平成30年3月31日						
事業の内容	子どもの急病に対する保護者の不安を緩和するため、看護師・小児科医師による夜間の電話相談を365日体制で実施する。(委託)						
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費		15,377	基金充当額(国費)における公民の別	公	0
		基金	国	10,252		民	10,252
			都道府県	5,125			
			合計	15,377			
	その他	0		うち受託事業等(再掲) 10,252			
各年度の基金所要見込額(千円)	H26 : 6,085    H27 : 0    H28 : 4,184    H29 : 5,108						



事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	【36】 あんしん子育て救急整備運営				【総事業費】 (千円) 75,576		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	那賀、橋本、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	小児二次救急医療を担う病院						
事業の目標	小児科医2次救急医療を提供する医療圏の維持 4医療圏 (平成26~29年度)						
事業の期間	平成26年4月1日~平成30年3月31日						
事業の内容	小児二次救急医療を担う病院に対して、休日・夜間の小児科専門医による診療体制を整えるために必要な運営費を補助し、小児救急医療体制の整備充実を図る。						
事業に要する費用の額 (千円)	金額	総事業費		75,576	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	30,431
		基金	国	30,431		民	0
			都道府県	15,215			
			合計	45,646			
		その他	29,930	うち受託事業等 (再掲)		0	
各年度の基金所要見込額 (千円)	H26 : 13,173    H27 : 3,954    H28 : 15,258    H29 : 13,261						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	【37】病院内保育所運営（病院内保育所設置促進）				【総事業費】（千円） 244,417		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	医療機関						
事業の目標	《平成26～28年度の各年度》 ・補助を行った医療機関数 17病院 ・補助を行った医療機関の保育児童数 120名 《平成29年度》 ・補助を行う医療機関数 13ヶ所 ・補助を行う医療機関の保育児童数 150名 《令和3年度》 ・補助を行う医療機関数 15ヶ所 ・補助を行う医療機関の保育児童数 150名						
事業の期間	平成26年4月1日～令和4年3月31日						
事業の内容	医療機関に勤務する職員の乳幼児保育事業に対し、病院内保育所運営費の一部（人件費）について補助を行う。						
事業に要する費用の額（千円）	金額	総事業費		244,417	基金充当額（国費） における 公民の別	公	0
		基金	国	85,088		民	85,088
			都道府県	42,543			
			合計	127,631			
		その他	116,786	うち受託事業等（再掲） 0			
各年度の基金所要見込額（千円）	H26：50,269 R01～R02：0	H27：3,891 R03：33,378	H28：25,708	H29：14,391	H30：△7		

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	【38】病院内保育所施設整備（病院内保育所設置促進事業）				【総事業費】（千円） 5,345		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	病院、診療所						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助を行った医療機関数 2病院（平成26～27年度）</li> <li>・補助を行った医療機関の保育児童数 35名（平成26～27年度）</li> </ul>						
事業の期間	平成26年4月1日～平成28年3月31日						
事業の内容	医療機関に勤務する職員の乳幼児保育事業に対し、病院内保育所開設のための施設整備について補助を行う。						
事業に要する費用の額（千円）	金額	総事業費		5,345	基金充当額（国費）における公民の別	公	0
		基金	国	393		民	393
			都道府県	195			
			合計	588			
		その他	4,757	うち受託事業等（再掲）		0	
各年度の基金所要見込額（千円）	H26：0    H27：592    H28：△4						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	【39】医療勤務環境改善推進				【総事業費】(千円) 16,728		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	和歌山県(和歌山県病院協会)						
事業の目標	医療機関内での勤務環境整備を促進し、医療従事者の定着を図る。 《令和2年度末まで》 センターの支援により勤務環境改善計画を策定する医療機関数:3						
事業の期間	平成26年10月1日～令和3年3月31日						
事業の内容	医療機関内での勤務環境整備を促進し、医療従事者の定着を図るため、専門家の派遣を行い、個々の医療機関のニーズに応じた支援を実施するため医療勤務環境改善支援センターを設置する。						
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費		16,728	基金充当額(国費)における公民の別	公	0
		基金	国	11,151		民	11,151
			都道府県	5,577			
			合計	16,728			
		その他	0	うち受託事業等(再掲)		11,151	
各年度の基金所要見込額(千円)	H26:3,110	H27:654	H28:2,561	H29:1,107	H30:2,836	R01:	
	3,086	R02:3,374					

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業					
事業名	【40】看護職員機能強化（Iターン・Uターン促進）				【総事業費】（千円） 389	
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域					
事業の実施主体	和歌山県					
事業の目標	<p>県内医療機関の求人情報を収集し、県外の看護学生、看護職員へダイレクトメールにより情報提供することにより、県内就業（Iターン・Uターン）の推進を図る。</p> <p>《平成28～30年の各年度》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>求人情報を収集する県内医療機関数 50施設</li> <li>県外の看護学生等へのダイレクトメール数 250人</li> </ul>					
事業の期間	平成28年4月1日～平成31年3月31日					
事業の内容	県外の看護学生、看護職員に県内医療機関の求人情報を提供し、県内就業（Iターン・Uターン）の推進を図る。					
事業に要する費用の額（千円）	金額	総事業費	389	基金充当額（国費）における公民の別	公	259
	基金	国	259		民	0
		都道府県	130			
		合計	389			
	その他	0	うち受託事業等（再掲） 0			
各年度の基金所要見込額（千円）	H28～H29：0      H30：389					

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	【41】 歯科衛生士の復職支援				【総事業費】 (千円) 3,471		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	和歌山県歯科医師会						
事業の目標	<p>潜在歯科衛生士に対する復職支援及び在宅歯科診療の研修を行うことにより、在宅歯科診療に従事する歯科衛生士の確保を図る。</p> <p>歯科衛生士就業者の増 862人 → 900人</p> <p>《平成29・30各年度》 目標受講者数 30名</p>						
事業の期間	平成28年7月1日～平成31年3月31日						
事業の内容	潜在歯科衛生士に対する復職支援及び在宅歯科診療の研修の実施に対する補助を行う。						
事業に要する費用の額 (千円)	金額	総事業費		3,471	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0
		基金	国	1,477		民	1,477
			都道府県	739			
			合計	2,216			
		その他	1,255	うち受託事業等 (再掲)		0	
各年度の基金所要見込額 (千円)	H28 : 678    H29 : 579    H30 : 959						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	【42】医師臨床研修マッチング対策				【総事業費】(千円) 10,085		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	和歌山県						
事業の目標	医師臨床研修マッチング率の向上 86.2%(H27)→90%(R01)						
事業の期間	平成28年4月1日～令和2年3月31日						
事業の内容	より多くの臨床研修医を確保するため、医学生に対し県内臨床研修のPRを行う						
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費		10,085	基金充当額(国費)における公民の別	公	6,723
		基金	国	6,723		民	0
			都道府県	3,362			
			合計	10,085			
		その他	0	うち受託事業等(再掲)		0	
各年度の基金所要見込額(千円)	H28 : 2,061    H29 : 1,731    H30 : 3,132    R01 : 3,161						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業					
事業名	【43】緊急時医師派遣・若手医師支援				【総事業費】(千円) 14,101	
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域					
事業の実施主体	和歌山県					
事業の目標	《平成29年度》 医師不足医療機関への指導医の追加配置人数 4人(H28) → 5人(H29) 《平成30年度》 医師不足医療機関への指導医の追加配置人数 4人(H28) → 5人(H30)					
事業の期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日					
事業の内容	県内の医師不足状況等を把握・分析し、医師のキャリア形成支援と一体的に医師不足医療機関の医師確保を行うため、地域医療支援センターの運営を行う。					
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費	14,101	基金充当額(国費)における公民の別	公	9,401
	基金	国	9,401		民	0
		都道府県	4,700			
		合計	14,101			
	その他	0	うち受託事業等(再掲) 0			
各年度の基金所要見込額(千円)	H29 : 14,101					



事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	【44】産科医師確保対策				【総事業費】(千円) 5,700		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮の各区域						
事業の実施主体	和歌山県						
事業の目標	《平成29・30各年度》 研修・研究資金の貸与者 7名						
事業の期間	平成29年4月1日～平成31年3月31日						
事業の内容	県内公的病院で新たに分娩を取り扱う診療業務に従事しようとする医師（臨床研修終了後の若手医師、県外の産婦人科医師）に対し、返還免除付きの研修資金又は研究資金の貸与や、本県産科医療を県内外にPRする。						
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費		5,700	基金充当額(国費)における公民の別	公	3,801
		基金	国	3,801		民	0
			都道府県	1,899			うち受託事業等(再掲) 0
			合計	5,700			
		その他	0				
各年度の基金所要見込額(千円)	H29:0 H30:5,700						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	【45】産科医師当直応援				【総事業費】(千円) 12,282		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	和歌山						
事業の実施主体	和歌山県						
事業の目標	医大へ当直応援を行う開業医 各年度4名						
事業の期間	平成29年4月1日～令和3年3月31日						
事業の内容	分娩の取扱をやめた開業医等が和歌山県立医科大学附属病院の当直業務に入る際の経費(人件費)を補助						
事業に要する費用の額(千円)	金額	総事業費		12,282	基金充当額(国費)における公民の別	公	8,188
		基金	国	8,188		民	0
			都道府県	4,094			うち受託事業等(再掲) 0
			合計	12,282			
		その他	0				
各年度の基金所要見込額(千円)	H29 : 1,882    H30 : 3,440    R01 : 3,120    R02 : 3,840						